

REMOTE RESERVATION SYSTEM

Publication number: JP2000312260

Publication date: 2000-11-07

Inventor: HAGIWARA SHOZO

Applicant: HAGIWARA SHOZO

Classification:

- International: *H04M3/527; G06Q10/00; G06Q30/00; G06Q50/00; H04M3/42; H04M11/00; H04L12/54; H04L12/58; H04M3/50; G06Q10/00; G06Q30/00; G06Q50/00; H04M3/42; H04M11/00; H04L12/54; H04L12/58; (IPC1-7); H04L12/54; H04L12/58; H04M3/42; G06F17/60; H04M3/527; H04M11/00*

- European:

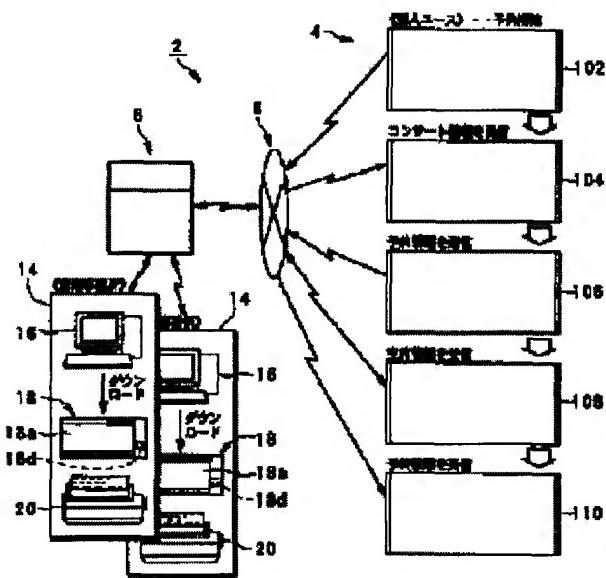
Application number: JP19990119179 19990427

Priority number(s): JP19990119179 19990427

[Report a data error here](#)

Abstract of JP2000312260

PROBLEM TO BE SOLVED: To allow a user to simply reserve a ticket by eliminating the need for a phone contact or visit to a ticket office in the case of reserving the ticket, for example. **SOLUTION:** The system is provided with a reception transmission means 4 that transmits reservation request information and receives processed reservation result information corresponding to the reservation request information, an information processing means 8 that receives the reservation request information sent from the reception transmission means 4 by means of communication and transmits the processed reservation result information corresponding to the reservation request information to the reception transmission means 4. The reception transmission means 4 is provided a collation section that collates reservation contents on the basis of the reservation result information from the information processing means 8.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-312260

(P2000-312260A)

(43)公開日 平成12年11月7日(2000.11.7)

(51)Int.Cl.

H 04 M 3/42
G 06 F 17/60
H 04 M 3/527
11/00 // H 04 L 12/54

識別記号

3 0 2

F I

H 04 M 3/42
3/527
11/00
G 06 F 15/21
H 04 L 11/20

テーカード(参考)

Z 5 B 0 4 9
5 K 0 1 5
3 0 2 5 K 0 2 4
3 3 0 5 K 0 3 0
1 0 1 B 5 K 1 0 1

審査請求 有 請求項の数 2 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号

特願平11-119179

(71)出願人 394013275

萩原 省三

千葉県柏市布施新町4-20-7

(22)出願日

平成11年4月27日(1999.4.27)

(72)発明者 萩原 省三

千葉県柏市布施新町4-20-7

(74)代理人 100080056

弁理士 西郷 義美

Fターム(参考) 5B049 BB41 BB61 CC06 CC16 CC39

DD01 DD03 FF02 FF03 FF04

FF08 GG03 GG04 GG06 GG07

5K015 AB01 AF02

5K024 AA75 CC11

5K030 GA17 HA06 HC01 HC09

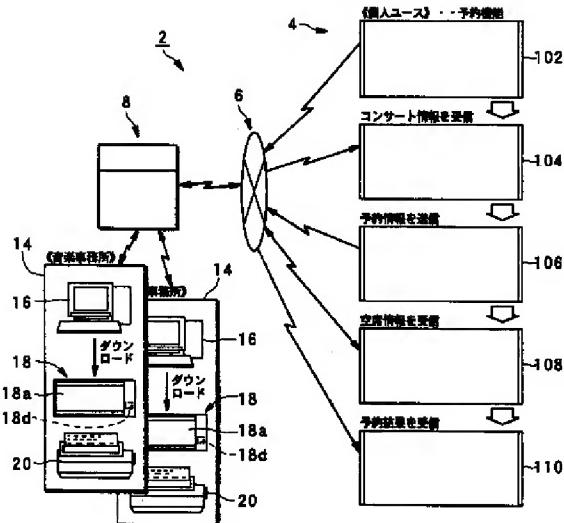
5K101 KK17 LL11 NN18 NN19

(54)【発明の名称】 遠隔予約システム

(57)【要約】

【目的】 遠隔予約システムにおいて、例えば、チケットの予約のために電話の連絡やチケット売り場に出向くことを不要とし、予約を簡単に行わせることにある。

【構成】 予約要求情報を発信するとともにこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受信する受発信手段を設け、受発信手段から発信された予約要求情報を通信により受信してこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受発信手段に発信する情報処理手段を設け、受発信手段には情報処理手段からの予約結果情報に基づいて予約内容を照合させる照合部を設けている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 予約要求情報を発信とともにこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受信する受発信手段を設け、この受発信手段から発信された予約要求情報を通信により受信してこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を前記受発信手段に発信する情報処理手段を設け、前記受発信手段には前記情報処理手段からの予約結果情報に基づいて予約内容を照合させる照合部を設けたことを特徴とする遠隔予約システム。

【請求項 2】 前記受発信手段は、前記情報処理手段からの予約結果情報に基づく予約内容を無線信号で出力することを特徴とする請求項 1 に記載の遠隔予約システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】 この発明は、遠隔予約システムに係り、特にイベント等の予約を通信で行うことのできる遠隔予約システムに関する。

【従来の技術】

【0 0 0 2】 コンサートや映画等の各種のイベント等の予約においては、電話でチケット売り場や音楽事務所に連絡して予約状況を得たり、あるいは、チケット売り場に直接行って予約状況を聞いて、予約をしていた。

【0 0 0 3】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、従来、このような各種のイベント等の予約にあっては、電話をかける手間が面倒であるとともに長い時間を費やすという不都合があり、また、チケット売り場に行く場合には、予約時やチケットの購入時毎に出向かなければならず、その手間が面倒になるという不都合があった。

【0 0 0 4】

【課題を解決するための手段】 そこで、この発明は、上述の不都合を除去するために、予約要求情報を発信するとともにこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受信する受発信手段を設け、この受発信手段から発信された予約要求情報を通信により受信してこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を前記受発信手段に発信する情報処理手段を設け、前記受発信手段には前記情報処理手段からの予約結果情報に基づいて予約内容を照合させる照合部を設けたことを特徴とする。

【0 0 0 5】

【発明の実施の形態】 この発明は、受発信手段からの予約要求情報を通信により情報処理手段で処理し、そして、この情報処理手段からの予約結果情報を受発信手段が所定の場所で照合させれば、例えば、チケットの予約のために電話の連絡やチケット売り場に出向くことを不要とし、予約を簡単に行わせることができる。

【0 0 0 6】

【実施例】 以下図面に基づいてこの発明の実施例を詳細且つ具体的に説明する。図 1 ~ 1 8 は、この発明の第 1 実施例を示すものである。図 1、2 において、2 は遠隔予約システムである。

【0 0 0 7】 この遠隔予約システム 2 にあっては、通信を使用するものであり、受発信手段 4 と通信手段 6 と情報処理手段 8 とが設けられている。

【0 0 0 8】 受発信手段 4 は、コンサートや映画等の各種のイベント等の予約要求情報を情報処理手段 8 に発信するとともに、この予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受信するものであり、また、例えば、予約機能及び会場発券機能を有し、携帯用端末機（電話機も含む）やノート型パソコン等の持ち運び可能な予約者用端末機 1 0 からなる。この予約者用端末機 1 0 は、例えば、各種のイベントの予約案内のメニューを入力しており、また、手動や音声による操作で、例えば、ペンタッチで操作が可能であり、ディスプレイ 1 0 a と発信部 1 0 b と受信部 1 0 c を備え、必要に応じては、独自にプリンタ機能を備えている。また、この予約者用端末機 1 0 には、情報処理手段 8 からの予約結果情報に基づいて予約内容を所定の場所として例えばコンサート会場で照合させる照合部 1 0 d が設けられているとともに、情報処理手段 8 からの予約結果情報に基づく予約内容を無線信号として、例えば、レーザー信号、電波信号、磁場信号等の各種信号で出力する信号発生部 1 0 e が設けられている。

【0 0 0 9】 通信手段 6 は、インターネット（電子情報）や電波信号等の無線信号を利用したものであり、情報処理手段 8 と予約者用端末機 1 0 との通信を行わせるものである。

【0 0 1 0】 情報処理手段 8 は、通信情報処理部（予約案内センター）1 2 からなる。この通信情報処理部 1 2 は、例えば、アーティスト情報、コンサート情報、スケジュール情報等の各種のイベント情報につき、各音楽事務所 1 4 の事務所用コンピュータ 1 6 と連絡するものであり、予約側通信部 1 2 a と事務所側通信部 1 2 b とを備えている。また、各音楽事務所 1 4 には、事務所用コンピュータ 1 6 の予約結果情報をダウンロードさせる事務所用端末機 1 8 と、予約結果情報を印刷する事務所用プリンター 2 0 とが備えられている。事務所用コンピュータ 1 6 には、ディスプレイ 1 6 a が備えられている。事務所用端末機 1 8 は、予約者用端末機 1 0 と同様に構成され、ディスプレイ 1 8 a や照合部 1 8 d 等を備えている。

【0 0 1 1】 次に、この実施例の作用を、図 1 に基づいて説明する。

【0 0 1 2】 予約者用端末機 1 0 のディスプレイ 1 0 a において、予約案内の各メニューが表示されると（1 0 2）（図 3 参照）、この予約案内のなかから、手動操作や音声操作として、例えば、ペンタッチを使って、例え

ば、「コンサート」のメニューを選択すると、この「コンサート」の予約要求情報が通信手段6を介して情報処理手段8の通信情報処理部12に送られ、この通信情報処理部12が該当する音楽事務所14の事務所用コンピュータ16にアクセスする。このとき、予約者用端末機10のディスプレイ10aには、図4に示す如く、通信待ち状態が表示される。

【0013】そして、その音楽事務所14の事務所用コンピュータ16からの通信によって通信情報処理部12は、予約者用端末機10に予約結果情報としてそのコンサート情報を通信手段6を介して送る。この予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいては、図5に示す如く、コンサート情報の一覧が表示される(104)。

【0014】そして、予約者は、予約者用端末機10のディスプレイ10aに表示されたコンサート情報の一覧から予約したいものをペンタッチを使って、例えば、「4/25(土) 渋谷公会堂」を選択すると、図6に示す如く、そのコンサート情報の詳細な内容が表示され(106)、そして、ペンタッチを使って、例えば、席とチケットの受渡場所と人数とを選択すると、この予約要求情報が通信情報処理部12に送られてこの通信情報処理部12がその音楽事務所14の事務所用コンピュータ16にアクセスする。このとき、予約者用端末機10のディスプレイ10aには、図7に示す如く、通信待ち状態が表示される。

【0015】そして、その音楽事務所14の事務所用コンピュータ16からの通信によって通信情報処理部12は、予約者用端末機10に予約結果情報としてそのコンサートの空席情報を通信手段6を介して送る。この予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいては、図8に示す如く、そのコンサートの空席情報が表示される(108)。

【0016】次いで、予約者は、予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいて、その表示内容を確認し、よければ「OK」をペンタッチで押す。そうすると、予約者用端末機10が予約結果情報としてその内容の情報を通信情報処理部12に送り、この通信情報処理部12がその音楽事務所14の事務所用コンピュータ16にアクセスする。このとき、予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいては、図9に示す如く、通信待ち状態が表示される。

【0017】そして、その音楽事務所14の事務所用コンピュータ16からの通信によって通信情報処理部12は、予約者用端末機10にその予約の結果情報を送る。この予約者用端末機10において、予約処理を実行し、ディスプレイ10aには、図10に示す如く、予約完了の画面が表示される(110)。

【0018】ここで、図6の予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいて、例えば、「チケット受渡場所」で「郵送」を選択した場合には、この予約完了後、

その音楽事務所14の事務所用プリンタ16でチケットを発券し、このチケットを予約者に郵送する。この場合に、チケットの代金は、通信手段6を利用してその音楽事務所14に支払われたり、クレジットカード等の各種方法で支払われる。

【0019】一方、図6の予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいて、例えば、「チケット受渡場所」で「会場」を選択した場合には、予約者は、予約者用端末機10をそのコンサートの会場に持ち込む。

【0020】この場合に、コンサートの会場にあっては、図11に示す手順で予約結果情報に基づく予約済みの内容が照会される。

【0021】即ち、予約者が、コンサートの会場に到着後、予約者用端末機10のディスプレイ10aに予約案内を表示させ(202)(図12参照)、ペンタッチを使って、「コンサート」のメニューを選択し、そして、「予約確認」を押すと、予約済みの情報が一覧で表示される(204)(図13参照)。そして、予約者は、表示された一覧から当日のコンサートをペンタッチを使って選択すると、「当日のコンサート情報」が表示される(206)(図14参照)。

【0022】そして、コンサートの会場には、事務所用コンピュータ16の予約結果情報をダウンロードした事務所用端末機18及び事務所用プリンター20を持ち込んでいることから、予約者用端末機10のディスプレイ10aの「当日のコンサート情報」の画面で「OK」をペンタッチを使って押すと、この予約者用端末機10の信号発生部10eから照合部10dの予約内容に対応するレーザー信号が発信され、このレーザー信号が事務所用端末機18に送られる。このとき、予約者用端末機10のディスプレイ10aにおいて、先ず、図15に示す如く、送信待ち状態が表示され、そして、図16に示す如く、受信待ち状態が表示される。

【0023】そして、事務所用端末機16のディスプレイ16aにおいて、図17に示す如く、信号発生部10eからの照合部10dに対応するレーザー信号によってその予約内容を照合し、この予約内容の符合が完了すると、つまり、予約内容が事務所用端末機18で確認されると、「コンサート情報」の予約内容が表示され(208)、そして、この予約内容を人の目で確認した後に、ペンタッチを使って「印刷」を押すと、発券待ちの画面が表示され(図18参照)、次いで、事務所用プリンター18からチケットが印刷される。そして、このチケットを予約者に手渡す。または、予約者用端末機10によって直接的に予約者用端末機10に備えられているプリンタ機能から発券させることも可能である。

【0024】この結果、通信上で、受発信手段4からの予約要求情報を情報処理手段8で処理させ、そして、この情報処理手段8からの予約結果情報を受発信手段4でコンサートの会場にて照合させれば、予約のために電話

の連絡やチケット売り場に出向くことを不要とし、予約を簡単に行わせることができる。

【0025】図19は、この発明の第2実施例を示すものである。

【0026】以下の実施例においては、上述の第1実施例と同一機能を果たす箇所には同一符号を付して説明する。

【0027】この第2実施例の特徴とすることは、以下の点ある。即ち、コンサートの会場において、予約者用端末機10からのレーザー信号を事務所用端末機16に直接照合させる。

【0028】この第2実施例の構成によれば、コンサートの会場において、予約者用端末機10からのレーザー信号を事務所用端末機16に照合させることにより、符合がされれば、この符合信号により、入場を許可させ、発券の作業を簡略化させることができる。

【0029】図20は、この発明の第3実施例を示すものである。

【0030】この第3実施例の特徴とすることは、以下の点ある。即ち、予約者用端末機10の予約結果情報に基づく予約済みの内容を記憶させた記憶発信部22aを備えたバッジ、ブローチやペンダント等の装身型通信体22を設け、コンサートの会場においては、この装身型通信体22から予約済みの内容の信号を発生させ、この発生した信号を事務所用端末機16に照合させる。

【0031】この第3実施例の構成によれば、例えば、座席が決まっていない展示会場や催し場等の入口において、装身型通信体22から予約済みの内容の信号を事務所用端末機14に照合させることによって入場を許可させ、発券の作業を簡略化させることができるとともに、予約者用端末機14の持ち込みを不要にさせることができ、簡便である。

【0032】また、この場合に、記憶発信部22aの予約済みの内容を、電波や微電流を利用して事務所用端末機14に照合させることができる。

【0033】更に、記憶発信部22aを大きな容量として、記憶発信部22aに多くの情報を入力させ、照合後にその情報を残しておき、その情報に基づいてその人の行動管理や他人への告知を行わせることができる。

【0034】なお、この発明においては、この遠隔予約システムを、病院等の予約に利用することも可能である。また、予約済みの内容を小形のIC型カード等に記憶させ、持ち運びを簡便にさせることができる。

【0035】

【発明の効果】以上詳細な説明から明らかなようにこの

発明によれば、予約要求情報を発信するとともにこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受信する受発信手段を設け、受発信手段から発信された予約要求情報を通信により受信してこの予約要求情報に対応して処理された予約結果情報を受発信手段に発信する情報処理手段を設け、受発信手段には情報処理手段からの予約結果情報をに基づいて予約内容を照合させる照合部を設けたことにより、受発信手段からの予約要求情報を通信により情報処理手段で処理し、そして、この情報処理手段からの予約結果情報を受発信手段が現地で照合させれば、例えば、チケットの予約のために電話の連絡やチケット売り場に出向くことを不要とし、予約を簡単に行わせ得る。

【図面の簡単な説明】

【図1】遠隔予約システムの構成図である。

【図2】遠隔予約システムのブロック図である。

【図3】予約案内の画面の図である。

【図4】通信待ちの画面の図である。

【図5】コンサート情報の画面の図である。

【図6】予約情報の画面の図である。

【図7】通信待ちの画面の図である。

【図8】空席情報の画面の図である。

【図9】通信待ちの画面の図である。

【図10】予約結果の画面の図である。

【図11】会場における操作手順を示す流れ図である。

【図12】図11における予約確認の画面の図である。

【図13】図11における予約済み情報の画面の図である。

【図14】図11における当日のコンサート情報の画面の図である。

【図15】送信待ちの画面の図である。

【図16】受信待ちの画面の図である。

【図17】図11において事務所用端末機のコンサート情報を受信した画面の図である。

【図18】発券待ちの画面の図である。

【図19】第2実施例において端末機同士の照合により発券不要の場合の構成図である。

【図20】第3実施例において装身型通信体を使用した場合の構成図である。

【符号の説明】

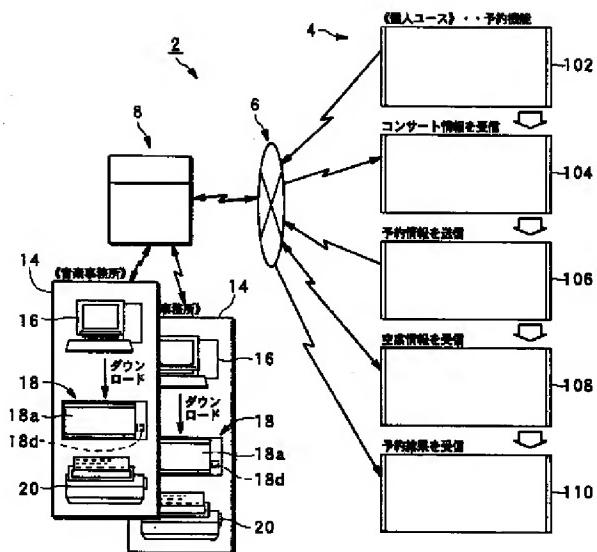
2 遠隔予約システム

4 受発信手段

6 通信手段

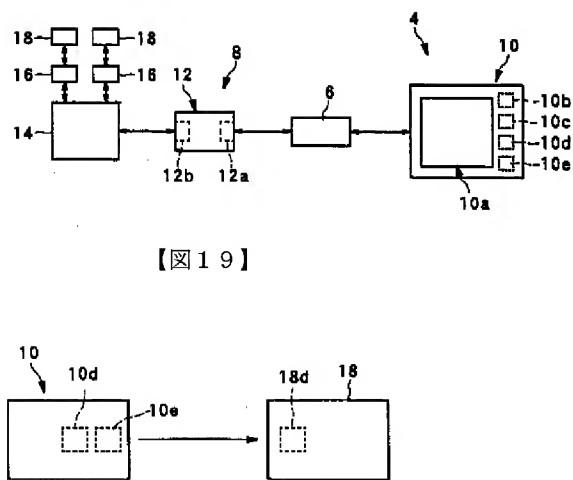
8 情報処理手段

【図1】



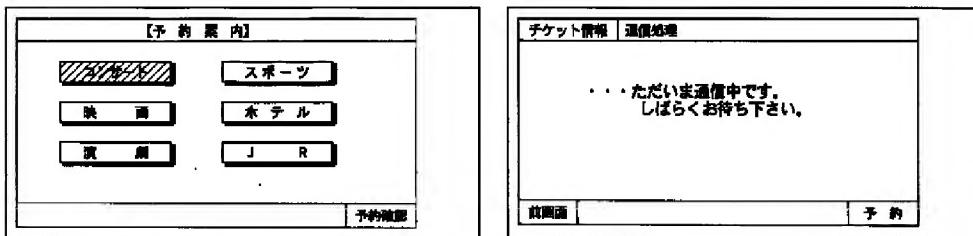
【図3】

【図2】



【図19】

【図4】



【図6】

【図5】

チケット情報 前売り 日時・会場・料金			
音楽 邦楽 1/1(月) 1/20(日) NHKホール 全席指定 -¥4,000			
見売中	5/10(土) 新宿ロフト	全席指定	-¥5,500
フラカン	見売中 1/15(日) 千葉県民ホール	指定	-¥4,000
あんじ	見売中 4/15(土) 渋谷公会堂	指定	-¥5,000
見売中	4/1(月) 4/25(土) 渋谷公会堂	全席指定	-¥4,500
あんじ	見売中 4/15(土) 渋谷公会堂	全席指定	-¥4,500
見売中	5/10(金) 高城県民会館	全席指定	-¥3,500
前画面			

【図7】

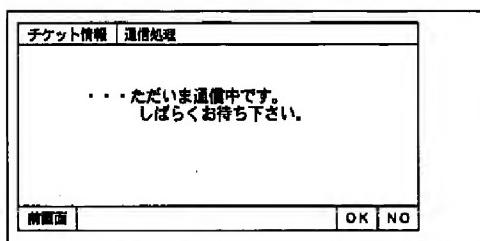
チケット情報 斎藤 和義 コンサート			
【渋谷公会堂】 99年4月25日(土)			
5:00PM 会場 6:00開演			
予約 チケット発送 会場 人数			
S席 ¥5,000	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	● 2
A席 ¥4,000	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	○ ○
B席 ¥3,500	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	○ ○ ○
前画面			
予約			

【図8】

チケット情報 通信処理		
...ただいま通信中です。 しばらくお待ち下さい。		
前画面	予約	

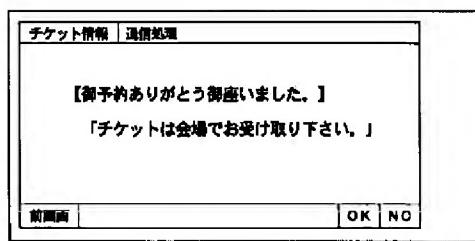
チケット情報 斎藤 和義 コンサート		
【渋谷公会堂】 99年4月25日(土) 5:00PM 会場 6:00開演 S席 ¥5,000 チケット発送:会場 人数: 2名 南 2階 C列 16番 16番 が都下りできました..... よろしければ、OKを押して下さい。		
前画面	OK	NO

【図 9】

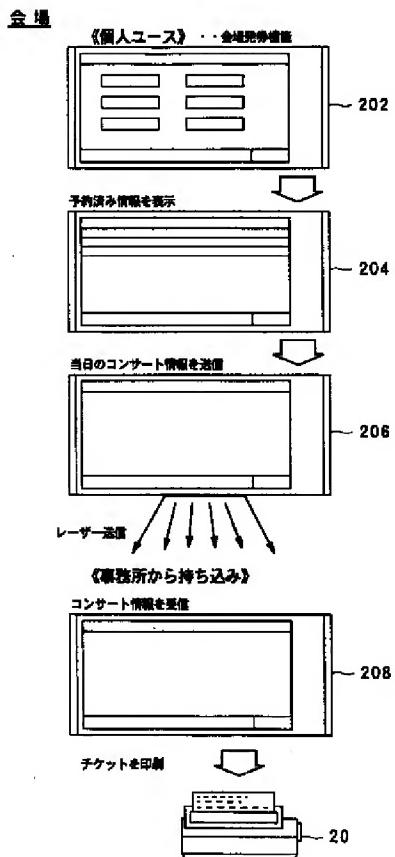


【図 11】

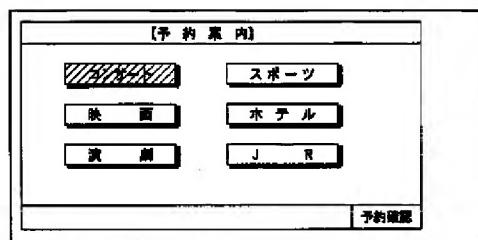
【図 10】



【図 12】



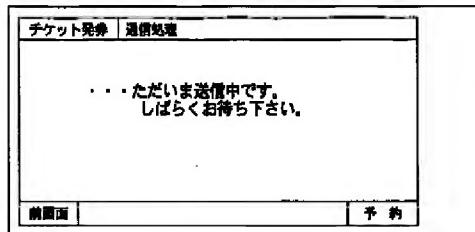
【図 13】



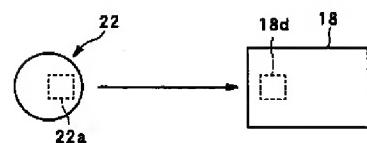
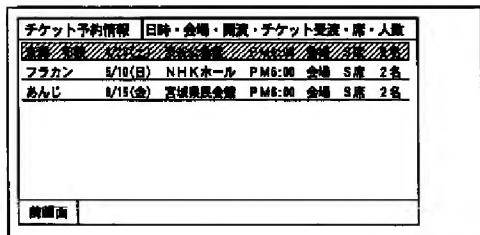
【図 14】



【図 15】



【図 20】



【図 16】

チケット発券	通信処理
・・・ただいま通信中です。 しばらくお待ち下さい。	
前画面	予約

【図 17】

チケット発券	音楽 和風 コンサート
【渋谷公会堂】 99年4月26日(土) 5:00PM 会場 6:00開演 S席 ¥5,000 チケット支度:会場 人数:2名 南 2階 C列 15番 16番 よろしければ、印刷を押して下さい。	
前画面	印刷 NO

【図 18】

チケット発券	券券処理
・・・ただいまチケット発券しています。 しばらくお待ち下さい。	
前画面	印刷 NO

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

テーマコード (参考)

H 0 4 L 12/58